



# 山形中学東京同窓会だより 山形東高東京同窓会だより

ふるさと  
探訪



## 鍋太郎物語 (山形市)

### 日本一の芋煮会「3万食の大鍋物語」

山形の秋の風物詩の筆頭はなんと言っても芋煮会です。当地で生まれ育った人はもちろん、チョッとでも住んだことのある人は、必ずや一回や二回、或いは何回も、馬見ヶ崎川の河畔で芋煮会をやったことでしょう。

この伝統ある芋煮会を、全国区に仕立て上げたのが、「日本一の芋煮会フェスティバル」で山形市政百周年を記念した平成元年のことでした。以来、毎年9月の第一日曜日(今年は6日)にお馴染みの盃山の麓、馬見ヶ崎川原で大々的に挙行され、全国からお客が集まり山形の代表的イベントとして、花笠踊りと同様、NHKの全国ニュースで毎回放映されていることはご存知の通りです。

さて、初代の「鍋太郎」は、少々ヒビが入りましたので、三年間のお勤めを終え、別の所で保管されていましたが、昨年からは馬見ヶ崎川上流の東沢にある唐松観音堂のすぐ傍に移されて余生を過ごしております。

現在使われている二代目「鍋太郎」は、山形鑄物の技術を駆使して作られ、日ごろは「日本一の芋煮会」会場のすぐ近く、山形市消防本部北側の道路沿いに安置されておりますが、初代より、直径が40cmばかり大きく、6mもあり、重さは3.2トン、深さは1.65mです。

この鍋で平成4年から3万食の芋煮をしているのですが、そのレシピたるや、里芋3トン、牛肉1.2トン(牛3頭分)ねぎ3,500本、こんにゃく3,500枚、醤油700リットル、日本酒50升、砂糖200kg、水6トン、燃料はナラ材を主に計6トン使うそうです。

これら二つの大鍋がある場所は、新しい観光スポットとして大変人気があり、芋煮会のオフシーズンでも大勢の観光客が訪れ、感嘆の声を揚げながら、大鍋とのツーショットを楽しんでいる姿をよく見かけます。

山中・山東東京同窓会の諸兄も是非、懐かしい山形の芋煮会に来てけらっしゃい。待ってますよ。

文・写真 松田博之(山東10回・東瀾会)

7 月 2 日 東京同窓会総会

# 会長に青柳副会長

## 平成 20 年度決算、平成 21 年度予算など承認

### 会費収入はやや持ち直す

今年の総会が、平成 21 年 7 月 2 日、17 時 30 分からブレスセンター会議室で開催され、平成 20 年度事業報告・決算案、平成 21 年度事業計画・予算案がそれぞれ原案通り承認されました。

さらに、今年は任期満了に伴う役員の改選期にあたり、畠山千蔭会長の後任に青柳桂一副会長が、また副会長、監事、顧問、相談役が新たに選任されました。なお、幹事長、副幹事長、幹事も新しく会長から委嘱されることとなりました。

総会には約 80 名の会員が参加、高橋筆頭副幹事長の司会で始まり、畠山会長が議長に選任されたあと、奥田幹

事長からの議案の説明や報告、質疑応答など、議事が進められました。

(事業報告・計画については、会報第 58 号をご参照下さい)



議長を務める畠山会長

### 平成 20 年度決算(骨子)

決算に関しては、年会費収入が予算に対して若干未達だったものの、コンビニからの振込みを導入したことの成果もあり前期比 20% 増となりました。

また期中経費節減努力を強めた結果、財政状態は一定の改善を示したことなどが報告されました。

#### 一般会計(収入・支出)

単位：円

|   | 決算額       | 予算比     | 前年実績比    |
|---|-----------|---------|----------|
| 計 | 5,493,916 | 101,552 | -675,742 |

#### 特別会計(名簿積立金：一般会計から繰入れ)

単位：円

|   | 決算額 | 予算比 | 前年実績比 |
|---|-----|-----|-------|
| 計 | 0   | 0   | 0     |

注1) 会報第 58 号(平成 21 年 5 月 1 日発行)でお知らせした決算額より、60,000 円(山形同窓会事務費返戻金分)増加しましたので、訂正しています。

会の動き

### 平成 21 年度予算(骨子)

予算については、会費収入を 830 名(前年比 24 名増)分計上し、また、次年度繰越金も前年と同レベルを維持することとし、より一層の財政の健全化を目指すこととしました。

#### 一般会計(収入・支出)

単位：円

|   | 予算額       | 前年実績比  | 備考 |
|---|-----------|--------|----|
| 計 | 5,504,247 | 10,301 |    |

#### 特別会計(名簿積立金：一般会計から繰入れ)

単位：円

|   | 予算額 | 前年実績比 | 備考 |
|---|-----|-------|----|
| 計 | 0   | 0     | 0  |

注2) 注1)と同じ理由で訂正しています。

### 本年度懇親会は 11 月 20 日

引続き青柳新会長があいさつし、力強く就任の抱負を述べました。続いて、ことしの懇親会が、11 月 20 日、東京ドームホテルで開催される予定であることが報告され、担当幹事を代表して実行委員長の遠藤雅晴さん(翠巒会・山東 20 回)が決意表明を行い、会員の参加・協力を要請しました。

### 吉村・山形県知事から祝辞

その後、吉村美栄子 山形県知事からのお祝いのメッセージが、相田 信・山形県東京事務所長から披露されました。

最後に、清野和彦さん(山東 13 回・三山会)のリードで校歌を斉唱して総会は滞りなく終了しました。



吉村知事からの祝辞を代読する相田所長

## デザイン最先端で活躍

### 講演会 世界のデザイナー・奥山清行氏

平成 21 年度の総会終了後は、工業デザイナーとして国際的に活躍している奥山清行氏（山東 28 回天馬会）の講演会が行われました。

奥山氏は、コルベット、ポルシェ、フェラーリなど、名だたるスポーツカーのヒット作のデザインをしてきており、現在は山形の「山形工房」を拠点にメガネや軽量スポーツカーなど幅広いデザイン活動を行っています。

### デザインとは何か・・・

講演会では、まず、工業デザインの世界に取り組むこととなったきっかけから始まり、これまで手がけた様々なデザイン、例えば、日ごろ何気なく使用している道具や家具などについて、その機能を十分満足させつつ美的感覚をも刺激するデザインなどを一つひとつスライドで紹介しました。また、それらのデザインの意義などについて、丁寧でわかりやすい解説がありました。

さらに、今後手がけようとしているデザインや、まだ構想段階のものについても、スライドによる話がありました。

### 圧巻！人生を決めた 15 分

講演会の中で、あるエピソードが披露されました。それは、奥山氏がとある優良顧客へプレゼンテーションをしたところ、始めは「NO」でしたが、「15分だけ待ってほしい」と粘って提出したデザインが採用されて、ヒット商品となったのだそうです。日頃から描き溜めていたデザインストックがベースになったもので、人生を決定付けたともいえる瞬間だったと、語りました。



熱心に聴講する会員、スクリーン右が奥山講師

## 恒例、大いに盛り上がり交歓会



挨拶する青柳新会長

講演会終了後、立食パーティ形式での交歓会が開催されました。交歓会は、講演会に出席した人たちがそのまま参加したことから、会場一杯の盛況となりました。

はじめに、奥田前幹事長が開会挨拶をおこない、続いて遠藤雅晴懇親会実行委員長の乾杯の音頭により、歓談に移りました。参加者一同、料理や飲み物に舌鼓みを打ちながら、お互いの近況や学生時代の思い出話 CO などに花を咲かせました。

参加者の中には、久しぶりに再開する方々もあり、お互いの元気な姿を見て大いに盛り上がるグループもありました。

あちらこちらで談笑の声が沸きあがる中、賑やかに行われた交歓会は、11月開催の懇親会に再開を期して、梅津庸成懇親会副実行委員長の締めの挨拶をもって、盛況のうちに終了しました。



懇親会以来の再会に「やあやあ・・・」

# 小さな改革を積み重ね

会長 青柳桂一（山東 17 回）

## 会員の役に立つ活動を目指す

さる7月2日の年次総会において畠山千蔭前会長から会長職を引継がせていただきました青柳でございます。



戦後の瓦礫の中で昭和25年に発足して以来、諸先輩が営々と継承してこられた東京同窓会の伝統を踏まえつつ、今後どのように改革を進め、どのような形で会員のためになる同窓会活動を推進すべきかを考えますと、その職の重責に身の引き締まる思いをいたしております。

## 会の意義や役割を追及して

近々設立60周年を迎えようとしている東京同窓会は、会員数も約3千6百名に達する大変立派な同窓会です。

しかしながら、近年の状況を見ますと、会費収入が減少している、若い世代の同窓会離れが目立つなどの傾向が見受けられます。

そもそも同窓会はどのような存立意義を有し、どのような役割を果たすべきか。時代の変遷と共に絶えず見つめ続けていく必要があります。

## タテ・ヨコの繋がりを継承

ここ数年、微力ながら懇親会2006実行委員長、ホームページ委員会委員長、副会長といった立場で同窓会活動に関わってまいりました。

この間絶えず念頭にありましたのは、同窓会においては、同じ母校のDNAをもつ一人ひとりの会員、代を重ねる年次会、いろいろな特色のあるOB会と正面から向き合い、通じ合うことができるような活動をしなければならないという思いでした。

今後もこのような視点を大事にして、さらに畠山前執行部が標榜した同期というヨコの繋がりと、先輩・同僚・後輩といったタテの繋がりを基軸にした同窓会活動の考え方を継承発展することに努めつつ、多くの会員の方が同窓会の運営に参画し、多くの会員の方がすすんで同窓会の行事に参加していただけるような魅力ある交流活動を

推進してまいりたいと思います。

## 5つの委員会を軸に活性化

このようなことから、まだ始動して間もない執行部ですが、運営面で次のような幾つかの新基軸を導入しております。

会長・副会長の所属年次が、六七会、東哉会、鵬雲会、翠巒会の還暦前後の4年次に亘っておりまして、これらのアラ還世代が連合して同窓会運営に当たってまいります。

実際の同窓会活動に際しては、総務、企画、広報、HP（ホームページ）、交流の5つの委員会を発足させ、多くの会員の方に参画していただき、それぞれ役割を分担していただくこととしております。

年次会の重要性を強調するため、年次会を代表する役員の呼称を従来の「幹事」から「代議員」へ変更することとしております。（正式には、次回の総会にて会則変更で対応予定ですが、当面は暫定使用）

このように微力ではありますが、私ども執行部は今後2年間の任期中、皆さまと力を合わせて小さな改革を積み重ねつつ、皆さまに役立つ同窓会活動に注力してまいり所存です。今後のご理解・ご協力を心からお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

## 会費納入のお願い

年額3,000円

コンビニからの振込もできます

東京同窓会は、会員の皆様の会費によって運営されています。金額は、3,000円/年、同封の振込用紙でお手続きください。

納入方法は、コンビニからも振込むことができます。また、これまでどおり、「ゆうちょ銀行」も利用できます。金額を訂正するときは、「ゆうちょ銀行」をご利用ください。

伝統ある東京同窓会の活動をさらに活発にし、将来に繋いでゆくために、ぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。

< 役員 >

| 役職   | 氏名     | 卒年    | 新任 | 役職   | 氏名    | 卒年    | 新任 |
|------|--------|-------|----|------|-------|-------|----|
| 会長   | 青柳 桂一  | 山東17回 | 新任 | 副幹事長 | 黒江 哲郎 | 山東26回 | 新任 |
| 副会長  | 前田 好二  | 山東18回 | 新任 |      | 鈴木 正彦 | 山東26回 | 新任 |
|      | 小林 義憲  | 山東19回 | 新任 |      | 鈴木 彦  | 山東27回 | 新任 |
|      | 小松 本義  | 山東20回 | 新任 | 顧問   | 佐藤 友光 | 山中54回 | 重任 |
| 監事   | 寺島 修一  | 山東14回 | 新任 |      | 大森 泰津 | 山東3回  | 重任 |
|      | 鈴木 礼真  | 山東18回 | 新任 |      | 伊川 子宏 | 山東4回  | 重任 |
|      | 戸沢 一   | 山東19回 | 新任 |      | 古川 宏二 | 山東5回  | 新任 |
| 幹事長  | 谷口 恒俊  | 山東17回 | 新任 |      | 山崎 龍千 | 山東8回  | 重任 |
| 副幹事長 | 佐藤 秀樹  | 山東17回 | 新任 |      | 山崎 二  | 山東10回 | 新任 |
|      | 富本 左園  | 山東17回 | 新任 |      | 山口 登  | 山東10回 | 新任 |
|      | 佐藤 邦男  | 山東18回 | 新任 |      | 山崎 洋  | 山東10回 | 新任 |
|      | 庄司 新太郎 | 山東18回 | 新任 |      | 結城 章  | 山東11回 | 新任 |
|      | 清野 真一  | 山東19回 | 新任 | 相談役  | 横倉 正義 | 山東3回  | 重任 |
|      | 遠藤 雅晴  | 山東20回 | 新任 |      | 古澤 弘子 | 山東8回  | 重任 |
|      | 武田 浩三  | 山東21回 | 新任 |      | 米村 紀子 | 山東9回  | 新任 |
|      | 高橋 聖典  | 山東22回 | 新任 |      | 奥田 健造 | 山東10回 | 新任 |
|      | 長岡 英   | 山東25回 | 新任 |      | 石田 照雄 | 山東11回 | 新任 |
|      | 前田 均   | 山東25回 | 新任 |      | 石原 泰弘 | 山東12回 | 新任 |

< 幹事 >

本年度幹事に委嘱され各学年代表として本会の運営に協力して下さる方々です。

| 氏名     | 卒業年  | 卒業回  | 年次会  | 氏名    | 卒業年  | 卒業回  | 年次会 |
|--------|------|------|------|-------|------|------|-----|
| 阿部 吉夫  | 昭和14 | 山中52 | 鴻志会  | 関根 昭義 | 昭和36 | 山東11 | 東土会 |
| 加藤 勲   | 昭和15 | 山中53 | 金鷄会  | 成瀬 邦雄 | 昭和36 | 山東11 | 東土会 |
| 長井 良富  | 昭和16 | 山中54 | 瑞穂会  | 鹿野 之康 | 昭和37 | 山東12 | 東睦会 |
| 渡里 杉一郎 | 昭和17 | 山中55 | 昭南会  | 北折 佳司 | 昭和37 | 山東12 | 東睦会 |
| 阿部 圓   | 昭和18 | 山中56 | 青雲会  | 高山 眞一 | 昭和38 | 山東13 | 三山会 |
| 石垣 貞一郎 | 昭和18 | 山中56 | 青雲会  | 戸津 昭  | 昭和38 | 山東13 | 三山会 |
| 八島 康次  | 昭和19 | 山中57 | 御楯会  | 阿部 邦人 | 昭和39 | 山東14 | 龍雲会 |
| 加藤 茂   | 昭和20 | 山中58 | 万朵会  | 松田 滉  | 昭和39 | 山東14 | 龍雲会 |
| 中村 孝   | 昭和20 | 山中58 | 銀河会  | 佐藤 和美 | 昭和40 | 山東15 | 笑龍会 |
| 渡辺 鉄太郎 | 昭和20 | 山中58 | 銀河会  | 澤十 三夫 | 昭和40 | 山東15 | 笑龍会 |
| 結城 信美  | 昭和21 | 山中59 | 太平会  | 清野 能昭 | 昭和40 | 山東15 | 笑龍会 |
| 鏡 敏    | 昭和23 | 山中61 | 六一会  | 石川 晋  | 昭和41 | 山東16 | 竹馬会 |
| 西 條 宏  | 昭和23 | 山中61 | 六一会  | 喜多 蓉子 | 昭和41 | 山東16 | 竹馬会 |
| 日下 部山  | 昭和24 | 一高1  | 六一会  | 佐藤 光良 | 昭和41 | 山東16 | 竹馬会 |
| 小笠原 文男 | 昭和24 | 山中62 | ふたば会 | 神保 妙子 | 昭和42 | 山東17 | 六七会 |
| 矢田 部美  | 昭和25 | 一高2  | ふたば会 | 鍵水 厚  | 昭和42 | 山東17 | 六七会 |
| 兼子 繁   | 昭和26 | 山東1  | 東一会  | 工藤 美紀 | 昭和43 | 山東18 | 東哉会 |
| 古澤 雄正  | 昭和27 | 山東2  | 東友会  | 吉田 徹  | 昭和44 | 山東19 | 鵬雲会 |
| 細谷 敏巳  | 昭和27 | 山東2  | 東友会  | 遠藤 雅晴 | 昭和45 | 山東20 | 翠戀会 |
| 河上 満喜  | 昭和28 | 山東3  | 東三会  | 菅野 光  | 昭和46 | 山東21 | 四六会 |
| 関谷 次郎  | 昭和28 | 山東3  | 東三会  | 高橋 聖  | 昭和47 | 山東22 | 主一会 |
| 鈴木 正五郎 | 昭和29 | 山東4  | 東四会  | 広野 修一 | 昭和47 | 山東22 | 主一会 |
| 清野 好久  | 昭和29 | 山東4  | 東四会  | 鈴木 謙司 | 昭和48 | 山東23 | 志也会 |
| 小野 英樹  | 昭和30 | 山東5  | 古稀会  | 岸 慎二  | 昭和49 | 山東24 | 東翼会 |
| 廣田 信郎  | 昭和30 | 山東5  | 古稀会  | 増子 勝義 | 昭和49 | 山東24 | 東翼会 |
| 鈴木 義弘  | 昭和31 | 山東6  | 六翠会  | 須藤 憲彦 | 昭和50 | 山東25 | 九重会 |
| 宮川 匡彦  | 昭和31 | 山東6  | 六翠会  | 廣谷 源泰 | 昭和50 | 山東25 | 九重会 |
| 奥山 雅   | 昭和32 | 山東7  | 一行会  | 開沼 泰隆 | 昭和51 | 山東26 | 互一会 |
| 深瀬 年正  | 昭和32 | 山東7  | 一行会  | 木村 和彦 | 昭和51 | 山東26 | 互一会 |
| 門間 光男  | 昭和33 | 山東8  | 東八会  | 吉岡 政美 | 昭和51 | 山東26 | 互一会 |
| 稲村 征夫  | 昭和34 | 山東9  | 東鳩会  | 丹利 彦  | 昭和52 | 山東27 | 東紋会 |
| 高橋 和靖  | 昭和35 | 山東10 | 東濤会  | 岩田 元喜 | 昭和53 | 山東28 | 天馬会 |
| 長谷川 幸夫 | 昭和35 | 山東10 | 東濤会  | 村上 康聡 | 昭和53 | 山東28 | 天馬会 |
| 山口 鐵太郎 | 昭和35 | 山東10 | 東濤会  | 松田 純一 | 昭和54 | 山東29 | 共一会 |
| 粟屋 皓子  | 昭和36 | 山東11 | 東土会  | 吉田 幹治 | 昭和54 | 山東29 | 共一会 |
| 岡田 康男  | 昭和36 | 山東11 | 東土会  | 多田 聡  | 昭和55 | 山東30 | 東翔会 |

| 氏名      | 卒業年  | 卒業回  | 年次会 |
|---------|------|------|-----|
| 橋本 憲司   | 昭和55 | 山東30 | 東翔会 |
| 佐藤 英明   | 昭和56 | 山東31 | 五六会 |
| 佐野 隆彦   | 昭和56 | 山東31 | 五六会 |
| 三澤 宏幸   | 昭和56 | 山東31 | 五六会 |
| 平善 昭    | 昭和57 | 山東32 | 槌音会 |
| 松田 忠    | 昭和57 | 山東32 | 槌音会 |
| 佐藤 郁代   | 昭和58 | 山東33 | 継世会 |
| 住吉 巧基   | 昭和59 | 山東34 | 双翼会 |
| 原田 真一   | 昭和59 | 山東34 | 双翼会 |
| 梅津 庸成   | 昭和60 | 山東35 | 百東会 |
| 嘉規 邦伸   | 昭和60 | 山東35 | 百東会 |
| 石山 克典   | 昭和61 | 山東36 | 慧琥会 |
| 金野 宏龍   | 昭和61 | 山東36 | 慧琥会 |
| 遠藤 充紀   | 昭和62 | 山東37 | 鴻紀会 |
| 及川 佳世   | 昭和62 | 山東37 | 鴻紀会 |
| 佐々木 ふさ子 | 昭和62 | 山東37 | 鴻紀会 |
| 鹿野 育子   | 昭和62 | 山東37 | 鴻紀会 |
| 池野 理門   | 昭和63 | 山東38 | 東龍会 |
| 荒木 泉    | 昭和63 | 山東38 | 東龍会 |
| 上原 八ルミ  | 平成元  | 山東39 | 魁成会 |
| 大角 淳    | 平成元  | 山東39 | 魁成会 |
| 春日 井太郎  | 平成2  | 山東40 | 東駿会 |
| 青山 修二   | 平成3  | 山東41 | 翔洋会 |
| 坂本 広顕   | 平成3  | 山東41 | 翔洋会 |
| 中村 美保   | 平成3  | 山東41 | 翔洋会 |
| 工藤 清隆   | 平成4  | 山東42 | 志成会 |
| 宮夏 子    | 平成4  | 山東42 | 志成会 |
| 若槻 佐知子  | 平成4  | 山東42 | 志成会 |

| 氏名     | 卒業年  | 卒業回  | 年次会 |
|--------|------|------|-----|
| 植草 桂子  | 平成5  | 山東43 | 東鵬会 |
| 田村 優佳  | 平成5  | 山東43 | 東鵬会 |
| 鎌田 浩平  | 平成6  | 山東44 | 東皇会 |
| 清野 絵梨  | 平成8  | 山東46 | 東玲会 |
| 武田 秀和  | 平成8  | 山東46 | 東玲会 |
| 中島 泉   | 平成8  | 山東46 | 東玲会 |
| 齋藤 廣行  | 平成9  | 山東47 | 東凌会 |
| 田中 亮   | 平成9  | 山東47 | 東凌会 |
| 堀江 満   | 平成10 | 山東48 | 天成会 |
| 松下 千代  | 平成10 | 山東48 | 天成会 |
| 秋葉 健   | 平成11 | 山東49 | 東珀会 |
| 梅津 洋輔  | 平成11 | 山東49 | 東珀会 |
| 黒坂 仁   | 平成11 | 山東49 | 東珀会 |
| 土屋 秀憲  | 平成11 | 山東49 | 東珀会 |
| 木村 茉莉  | 平成12 | 山東50 | 雙紀会 |
| 齊藤 光   | 平成12 | 山東50 | 雙紀会 |
| 平吹 巨   | 平成13 | 山東51 | 東暁会 |
| 横山 大輔  | 平成14 | 山東52 | 東愛会 |
| 原田 悠生  | 平成15 | 山東53 | 東魂会 |
| 矢作 美輪子 | 平成15 | 山東53 | 東魂会 |
| 皿谷 将   | 平成16 | 山東54 | 東魂会 |
| 矢萩 万里子 | 平成16 | 山東54 | 東粹会 |
| 芳賀 雄佑  | 平成17 | 山東55 | 東節会 |
| 佐藤 貴彦  | 平成18 | 山東56 | 瑞雪会 |
| 押切 千佳  | 平成19 | 山東57 | 和成会 |
| 高橋 耕平  | 平成20 | 山東58 | 重友会 |

適宜修正しており8月18日時点での名簿ですのでご了承願います

## 会費納入は平成19年より増加 - コンビニ振込制度導入の成果! ? -

関東地区の会員数は、平成20年は3,572名と昨年より120名ほど減少しています。

会費納入状況は、コンビニ振込制度導入の成果か、平成20年3月末で昨年より117名の増加となりました。

ご承知のように、会費は、会報「同総会だより」の作成・送付、懇親会、総会・講演会・交歓会の企画・案内など、同総会の活動のための費用に充てられております。東京同総会は、東京および関東6県に在住する方々すべてが、ご入会いただいておりますものご送付などの情報サービスをおこなっております。

つきましては、ひとりでも多くの方のご理解をいただき、会費納入にご協力くださるようお願いいたします。

| 卒業年次 | 同期会名 | 年度別納入者数 |     |     |     |     |    | 計  | 平均   | 在籍数 | 納入率    |
|------|------|---------|-----|-----|-----|-----|----|----|------|-----|--------|
|      |      | H16     | H17 | H18 | H19 | H20 |    |    |      |     |        |
| 大正6  | 山中30 | 大六会     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0.0  | 1   | 0.0%   |
| 大正15 | 山中39 | 河清会     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0.0  | 1   | 0.0%   |
| 昭和3  | 山中41 | 和親会     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0.0  | 1   | 0.0%   |
| 昭和4  | 山中42 | 昭光会     | 3   | 3   | 1   | 1   | 1  | 9  | 1.8  | 3   | 60.0%  |
| 昭和6  | 山中44 | 孜々会     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0.0  | 1   | 0.0%   |
| 昭和7  | 山中45 | 暁鷄会     | 2   | 1   | 1   | 1   | 1  | 6  | 1.2  | 2   | 60.0%  |
| 昭和8  | 山中46 | 八昭会     | 5   | 3   | 2   | 1   | 1  | 12 | 2.4  | 4   | 60.0%  |
| 昭和9  | 山中47 | 継久会     | 2   | 3   | 3   | 1   | 2  | 11 | 2.2  | 4   | 55.0%  |
| 昭和10 | 山中48 | 十友会     | 6   | 4   | 1   | 0   | 1  | 12 | 2.4  | 7   | 34.3%  |
| 昭和11 | 山中49 | 昭士会     | 13  | 9   | 6   | 0   | 1  | 29 | 5.8  | 9   | 64.4%  |
| 昭和12 | 山中50 | 五十会     | 2   | 2   | 2   | 2   | 2  | 10 | 2.0  | 2   | 100.0% |
| 昭和13 | 山中51 | 八紘会     | 5   | 4   | 2   | 4   | 3  | 18 | 3.6  | 4   | 90.0%  |
| 昭和14 | 山中52 | 鴻志会     | 9   | 7   | 8   | 6   | 5  | 35 | 7.0  | 10  | 70.0%  |
| 昭和15 | 山中53 | 金鷄会     | 3   | 3   | 3   | 3   | 3  | 15 | 3.0  | 5   | 60.0%  |
| 昭和16 | 山中54 | 瑞穂会     | 16  | 15  | 11  | 10  | 10 | 62 | 12.4 | 18  | 68.9%  |
| 昭和17 | 山中55 | 昭南会     | 10  | 8   | 7   | 6   | 8  | 39 | 7.8  | 19  | 41.1%  |
| 昭和18 | 山中56 | 青雲会     | 10  | 11  | 9   | 6   | 5  | 41 | 8.2  | 18  | 45.6%  |
| 昭和19 | 山中57 | 御楯会     | 15  | 14  | 11  | 11  | 5  | 56 | 11.2 | 23  | 48.7%  |
| 昭和20 | 山中58 | 万葉会     | 11  | 7   | 7   | 4   | 3  | 32 | 6.4  | 26  | 24.6%  |
| 昭和20 | 山中58 | 銀河会     | 18  | 13  | 13  | 8   | 12 | 64 | 12.8 | 30  | 42.7%  |
| 昭和21 | 山中59 | 太平会     | 23  | 20  | 18  | 13  | 13 | 87 | 17.4 | 42  | 41.4%  |
| 昭和22 | 山中60 |         |     |     |     |     |    |    |      |     |        |

| 卒業年次 |      | 同期会名 | 年度別納入者数 |     |     |     |     |      |       | 計    | 平均    | 在籍数 | 納入率 |
|------|------|------|---------|-----|-----|-----|-----|------|-------|------|-------|-----|-----|
|      |      |      | H16     | H17 | H18 | H19 | H20 |      |       |      |       |     |     |
| 昭和23 | 山中61 | 六一会  | 20      | 16  | 12  | 8   | 9   | 65   | 13.0  | 54   | 24.1% |     |     |
| 昭和24 | 一高1  | ふたば会 | 36      | 27  | 27  | 18  | 20  | 128  | 25.6  | 67   | 38.2% |     |     |
| 昭和24 | 山中62 |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和25 | 一高2  | 東一会  | 38      | 32  | 30  | 16  | 24  | 140  | 28.0  | 119  | 23.5% |     |     |
| 昭和23 | 併中1  |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和26 | 東高1  |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和26 | 東高1西 | 東友会  | 58      | 39  | 33  | 29  | 26  | 185  | 37.0  | 166  | 22.3% |     |     |
| 昭和24 | 併中2  |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和27 | 東高2  |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和27 | 東高2西 | 東三会  | 67      | 54  | 55  | 41  | 47  | 264  | 52.8  | 132  | 40.0% |     |     |
| 昭和28 | 東高3  |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和28 | 東高3西 |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和29 | 東高4  | 東四会  | 57      | 47  | 42  | 28  | 35  | 209  | 41.8  | 120  | 34.8% |     |     |
| 昭和29 | 東高4西 |      |         |     |     |     |     |      |       |      |       |     |     |
| 昭和30 | 東高5  | 古稀会  | 56      | 53  | 49  | 38  | 38  | 234  | 46.8  | 107  | 43.7% |     |     |
| 昭和31 | 東高6  | 六翠会  | 34      | 31  | 29  | 20  | 27  | 141  | 28.2  | 83   | 34.0% |     |     |
| 昭和32 | 東高7  | 一行会  | 41      | 33  | 29  | 24  | 25  | 152  | 30.4  | 100  | 30.4% |     |     |
| 昭和33 | 東高8  | 東八会  | 60      | 52  | 46  | 38  | 40  | 236  | 47.2  | 98   | 48.2% |     |     |
| 昭和34 | 東高9  | 東鳩会  | 33      | 31  | 28  | 25  | 20  | 137  | 27.4  | 83   | 33.0% |     |     |
| 昭和35 | 東高10 | 東濤会  | 45      | 42  | 49  | 39  | 42  | 217  | 43.4  | 112  | 38.8% |     |     |
| 昭和36 | 東高11 | 東十会  | 58      | 51  | 46  | 37  | 44  | 236  | 47.2  | 107  | 44.1% |     |     |
| 昭和37 | 東高12 | 東睦会  | 27      | 23  | 25  | 16  | 24  | 115  | 23.0  | 91   | 25.3% |     |     |
| 昭和38 | 東高13 | 三山会  | 18      | 15  | 17  | 14  | 17  | 81   | 16.2  | 81   | 20.0% |     |     |
| 昭和39 | 東高14 | 龍雲会  | 24      | 22  | 17  | 18  | 17  | 98   | 19.6  | 79   | 24.8% |     |     |
| 昭和40 | 東高15 | 笑龍会  | 43      | 26  | 26  | 18  | 21  | 134  | 26.8  | 105  | 25.5% |     |     |
| 昭和41 | 東高16 | 竹馬会  | 25      | 32  | 22  | 19  | 23  | 121  | 24.2  | 118  | 20.5% |     |     |
| 昭和42 | 東高17 | 六七会  | 25      | 23  | 30  | 21  | 26  | 125  | 25.0  | 116  | 21.6% |     |     |
| 昭和43 | 東高18 | 東哉会  | 26      | 18  | 21  | 25  | 20  | 110  | 22.0  | 106  | 20.8% |     |     |
| 昭和44 | 東高19 | 鵬雲会  | 22      | 19  | 16  | 12  | 17  | 86   | 17.2  | 89   | 19.3% |     |     |
| 昭和45 | 東高20 | 翠巒会  | 20      | 11  | 8   | 6   | 14  | 59   | 11.8  | 80   | 14.8% |     |     |
| 昭和46 | 東高21 | 四六会  | 9       | 11  | 9   | 8   | 12  | 49   | 9.8   | 68   | 14.4% |     |     |
| 昭和47 | 東高22 | 主一会  | 8       | 5   | 9   | 0   | 6   | 28   | 5.6   | 76   | 7.4%  |     |     |
| 昭和48 | 東高23 | 志也会  | 11      | 12  | 7   | 6   | 8   | 44   | 8.8   | 47   | 18.7% |     |     |
| 昭和49 | 東高24 | 東翼会  | 7       | 6   | 5   | 4   | 7   | 29   | 5.8   | 66   | 8.8%  |     |     |
| 昭和50 | 東高25 | 九重会  | 9       | 6   | 11  | 3   | 5   | 34   | 6.8   | 66   | 10.3% |     |     |
| 昭和51 | 東高26 | 互一会  | 22      | 19  | 20  | 13  | 19  | 93   | 18.6  | 64   | 29.1% |     |     |
| 昭和52 | 東高27 | 東紋会  | 15      | 14  | 12  | 10  | 17  | 68   | 13.6  | 64   | 21.3% |     |     |
| 昭和53 | 東高28 | 天馬会  | 7       | 5   | 4   | 4   | 5   | 25   | 5.0   | 44   | 11.4% |     |     |
| 昭和54 | 東高29 | 共一会  | 12      | 5   | 5   | 4   | 4   | 30   | 6.0   | 42   | 14.3% |     |     |
| 昭和55 | 東高30 | 東翔会  | 12      | 6   | 8   | 4   | 8   | 38   | 7.6   | 56   | 13.6% |     |     |
| 昭和56 | 東高31 | 五六会  | 4       | 3   | 5   | 3   | 8   | 23   | 4.6   | 46   | 10.0% |     |     |
| 昭和57 | 東高32 | 植音会  | 3       | 1   | 1   | 0   | 1   | 6    | 1.2   | 37   | 3.2%  |     |     |
| 昭和58 | 東高33 | 継世会  | 1       | 2   | 4   | 2   | 2   | 11   | 2.2   | 27   | 8.1%  |     |     |
| 昭和59 | 東高34 | 双鸞会  | 2       | 1   | 1   | 3   | 5   | 12   | 2.4   | 32   | 7.5%  |     |     |
| 昭和60 | 東高35 | 百東会  | 5       | 4   | 3   | 2   | 3   | 17   | 3.4   | 34   | 10.0% |     |     |
| 昭和61 | 東高36 | 慧琥会  | 3       | 1   | 3   | 2   | 3   | 12   | 2.4   | 35   | 6.9%  |     |     |
| 昭和62 | 東高37 | 鴻紀会  | 8       | 4   | 3   | 1   | 4   | 20   | 4.0   | 31   | 12.9% |     |     |
| 昭和63 | 東高38 | 東龍会  | 4       | 1   | 3   | 1   | 3   | 12   | 2.4   | 27   | 8.9%  |     |     |
| 平成1  | 東高39 | 魁成会  | 6       | 2   | 3   | 2   | 2   | 15   | 3.0   | 44   | 6.8%  |     |     |
| 平成2  | 東高40 | 東駿会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 19   | 0.0%  |     |     |
| 平成3  | 東高41 | 翔洋会  | 1       | 2   | 3   | 1   | 5   | 12   | 2.4   | 25   | 9.6%  |     |     |
| 平成4  | 東高42 | 志成会  | 3       | 2   | 1   | 3   | 2   | 11   | 2.2   | 30   | 7.3%  |     |     |
| 平成5  | 東高43 | 東鵬会  | 3       | 2   | 1   | 3   | 1   | 10   | 2.0   | 22   | 9.1%  |     |     |
| 平成6  | 東高44 | 東皇会  | 1       | 3   | 3   | 1   | 3   | 11   | 2.2   | 16   | 13.8% |     |     |
| 平成7  | 東高45 | 百珠会  | 0       | 2   | 2   | 1   | 3   | 8    | 1.6   | 19   | 8.4%  |     |     |
| 平成8  | 東高46 | 東玲会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 19   | 0.0%  |     |     |
| 平成9  | 東高47 | 東凌会  | 1       | 0   | 1   | 0   | 0   | 2    | 0.4   | 10   | 4.0%  |     |     |
| 平成10 | 東高48 | 天成会  | 1       | 1   | 1   | 1   | 0   | 4    | 0.8   | 10   | 8.0%  |     |     |
| 平成11 | 東高49 | 東珀会  | 0       | 1   | 1   | 2   | 0   | 4    | 0.8   | 8    | 10.0% |     |     |
| 平成12 | 東高50 | 雙紀会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 13   | 0.0%  |     |     |
| 平成13 | 東高51 | 東晝会  | 1       | 0   | 0   | 0   | 0   | 1    | 0.2   | 12   | 1.7%  |     |     |
| 平成14 | 東高52 | 東愛会  | 2       | 0   | 0   | 0   | 0   | 2    | 0.4   | 4    | 10.0% |     |     |
| 平成15 | 東高53 | 東魂会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 4    | 0.0%  |     |     |
| 平成16 | 東高54 | 東粹会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 4    | 0.0%  |     |     |
| 平成17 | 東高55 | 東節会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 1    | 0.0%  |     |     |
| 平成18 | 東高56 | 瑞雪会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 4    | 0.0%  |     |     |
| 平成19 | 東高57 | 和成会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 2    | 0.0%  |     |     |
| 平成20 | 東高58 | 重友会  | 0       | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0.0   | 1    | 0.0%  |     |     |
|      |      |      | 1147    | 945 | 891 | 671 | 788 | 4442 | 883.4 | 3572 | 24.9% |     |     |

**各委員会報告****総会の企画・運営、会員管理****総務委員会** 委員長 谷口恒俊（山東 17 回）

総務委員会は、総会の企画・準備・運営、会計業務、渉外事項、名簿管理、会費の案内・徴収・管理、幹事の皆さんとの連携などについて、8～9名のメンバーで活動を推進してまいりたいと思いますので、会員の皆さまの積極的なご意見、ご協力、ご支援をお願いする次第であります。

言うまでもなく、会費収入が活動の基盤です。この数年漸減傾向にあることは否めません。また、年々多様化する会員の皆さまのニーズ・要望にどうお応えしていけば良いのか。要は、会員それぞれの方々にとって如何に「より魅力ある同窓会活動」を展開していくか、に尽きると考えております。

同窓会は、さまざまな「縁(エニシ)」で結ばれ、参加する人それぞれにとって何らかの「甲斐(カイ)」があるから、成り立っているのだと思います。今日までの長い歴史と伝統を大切に、先ず維持・存続を、そして発展させるべく、創意と工夫をこらしながら努めてまいり所存ですので、今後とも皆さま方の温かいご叱正とご支援をお願いいたします。

皆さま方の想いに基づき、会員の方々がそれぞれの価値を見出すべく、積極的に同窓会を活用していただければ幸いです。

**講演会など催事の企画・運営****企画委員会** 委員長 小林義和（山東 19 回）

先の通常総会において東京同窓会副会長に選任され、併せて企画委員長を拝命しました山東19回卒聯雲会の小林と申します。

新に設置された企画委員会は、今後様々な同窓会運営に関する企画を検討してまいりますが、さしあたっては通常総会時の来賓による講演企画等催事の企画及び実施、そして秋の懇親会実施に関する幹事学年への支援が重要な仕事になります。

秋の懇親会は、今期の幹事学年である翠巒会、百東会の諸君により着実に準備が進められていますので、これに参加・協力するとともに、我が委員会としては来年の懇親会及び総会時の講演会の企画を進めてまいります。

また、広く会員からの企画提案及び委員会への参加も歓迎いたします。

最後に一言。微力ではありますが、東京同窓会の企画運営を通して母校と郷土の発展のお役に立てればと存じます。以後、宜しくお願い申し上げます。

**会報の編集を中心に広報活動****広報委員会** 委員長 前田好二（山東 18 回）

広報委員会は、前編集委員会の業務を引き継ぐとともに、HP委員をはじめ他の委員会と密に連携・補完しながら広報活動する目的で発足しました。

主要業務は、年2回発行の「同窓会だより」の企画・編集になります。

委員会メンバーは、委員長：前田好二、委員：長谷川みち子、庄司新太郎、佐藤邦男、鈴木礼子、黒江哲郎、特別顧問：高橋和靖(敬称略)の7名です。

青柳会長、谷口幹事長を交えての第1回広報委員会を7月17日に開催し、「同窓会だより」は、同窓会の行事（総会・交歓会、懇親会）報告、同窓会各委員会の活動報告、各卒業年次の同期会報告など同窓会からの便り、山形県のふるさとだより、山形東高からの母校だよりの3本柱とする紙面づくりをすることに決定しました。

会報創りは全員初めてのことであり、高橋前会報担当副幹事長には、今月号だけでもご指導いただきたいと特別に顧問になっていただきました。このような事情ですので、不手際もあることと思いますが、どうぞご容赦いただき、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

また、各年次で同期会を開催したり、ふるさと山形を紹介したいことがございましたなら、遠慮なくご投稿ください。お待ちしております。

**スピーディーな情報の受発信****HP委員会** 委員長 富本左園（山東 17 回）

同窓会の皆様、PC(パソコン)をクリックし一度東京同窓会のホームページをご覧ください。

<http://www.uzwn33.net/>

多彩な内容が満載で、時を忘れてしまうほどに楽しめます。PCの前で瞬時にして故郷を感じることもできて、きっと若返るでしょう。

このホームページを当HP(ホームページ)委員会では、青柳会長の指導の下、「オバ還」の六七会会員を中心に7人の委員で運営管理しています。

住所変更やメールアドレスの管理には細心の注意を払いながら、同窓会の縦・横の繋がりを強くするために、日頃から約620人のML(メーリングリスト)登録者へニュースレターを配信しています。

また、若年会員の皆様と双方の交流の場として、ブログ、mixi(ミクシィ)の場も設け(約60名登録) それらの管理も行っています。

東京同窓会を身近に感じていただき、総会や懇

親会などの同窓会活動に積極的に参加していただけるよう「魅力ある同窓会」造りにHP委員会ではパソコン、メールを手段にして皆の持てる力を存分に発揮し、楽しみながら頑張っています。

## 若い世代のよろず相談窓口

**交流委員会** 委員長 松本義憲(山東 20 回)

交流委員長を仰せつかったものの、忙しさにまけていたうちに時間ばかりが瞬く間に過ぎてしまいました。秋風も立ち始め、そろそろ本腰を入れなければと、気を引き締めている最中です。

交流委員会は、特に若い方々のよろず相談窓口ということで、とすれば高齢者の集まりになりがちな同窓会なるものに、若い人の関心と参加を促すためのものです。まずは交流会の存在そのものを喧伝しなければと考えています。

ICTの技術は稚拙で、単純なことしか出来ませんが、ホームページ等による広報に手をつけたいと思っています。イベントのアイデア等々、お手伝いしてくださる若い方がいれば嬉しいです。これからですが頑張りますので、よろしく願います。

## プラタナスの散る音に 振り返る・・・

### 東京同窓会懇親会に向けて

2009 年懇親会実行委員長

遠藤 雅晴(山東 20 回・翠巒会)

準備会は一歩ずつ

「おら、やんだぐなっちゃぁ」「なして?」「準備何したらいんだが、わがらねも」「ほだな、先輩のマネすつといんだべず」「んだんだ、ま、いっぱい飲むべ」...そんな調子で、我が翠巒会の準備会は、いつも和気藹々の同期会へと盛り上がるのでした。

これまでに開いた準備会は3回。第1回は昨年11月6日、09年懇親会の概要を確認。第2回は5月15日、ジュニア幹事の百東会も加わって、予算や役割分担などについて確認。

またこの間、2月25日には、08年懇親会実行委員会からの引き継ぎ会が行われ、鵬雲会の先輩方から懇切丁寧なアドバイスを沢山いただきました。

そして、7月2日、今年度東京同窓会総会の後、第3回目を開き、式次第や受付態勢などを確認しました。本番まであと2回程準備会を開く予定です。不安もありますが、一歩ずつ準備を進めてまいります。

イベントは合唱ありジャズあり

懇親会イベント第1部では、ふるさと山形に想いを馳せ、山中・山東時代の懐かしい青春を謳歌するた

め、今年も東音会の皆さんの明るく元気な合唱が会場にこだまします。翠巒会同期の女性、飯島ふみえさんと宮下玲子さん(東音会メンバー)も合唱に参加します。

イベント第2部には、翠巒会同期のミュージシャン、高嶋宏君が登場します。高嶋君は、スイングジャーナルの人気投票で毎年上位にランクされる、ジャズ界では屈指のギタリストです。横浜を中心に幅広くライブ活動を展開していますが、懇親会では高嶋君と仲間達とのジャズ・ライブをお楽しみいただきたいと思います。

最後にもう一度だけ君に会いたい

私達が高校3年生の頃(69年)、世間では、はしだのりひことシューベルツの歌う『風』がヒットし、テレビやラジオで繰り返し流れていました。「人は誰もただ一人旅に出て 人は誰も故郷(ふるさと)を 振り返る...」

あれから40年の歳月が過ぎ、東京翠巒会のメンバーは、故郷を離れ、それぞれの人生航路を旅してきました。その旅路を、毀誉褒貶は脇に置いて、今は優しいまなざしで懐かしく振り返ることのできる年代になりました。

11月20日の懇親会の頃には、プラタナスをはじめ東京の街路樹はいっせいに紅葉の季節を迎えていることでしょう。そんな晩秋の宵、今まで一度も東京同窓会の懇親会に出席したことのない君、山形東高校の東京同窓会など関係ないと顔をそむけている君、もはや黙って遠くへ去ろうとしている君に、私達は、あえて、メッセージを伝えたいと思います。

「最後にもう一度だけ君に会いたい」

2009年懇親会へ、皆様のお越しを心からお待ちしております。



私達も準備にがんばっています

### 2009東京同総会懇親会

日時: 11月20日(金)午後6時から

会場: 東京ドームホテル「天空の間」

会費: 10,000円

幹事: シニア幹事 翠巒会(山東 20 回)

ジュニア幹事 百東会(山東 35 回)

# とき 時空を超えて響け

## 第5回演奏会 東京東音会合唱団

7月12日 日本大学カザルスホール

### 団長 長谷川邦夫(山東17回)

東京東音会合唱団は、7月12日、お茶ノ水の日本大学カザルスホールにおいて第5回演奏会を行いました。全日本合唱連盟副理事長・今井邦男先生を客演指揮にお迎えし、会場をほぼ満員とするお客様の好評を得て、終わることができました。

梅雨明け間近を思わせる晴天に恵まれた日曜午後、音楽ホールとしての利用が今年度限りとなったカザルスホールにはぞくぞくとお客様が詰め掛け、客席にもロビーにも、お客様の開演を待ちわびる気持ちが溢れているように感じられました。今回もまた東京同窓会の会員のかたがたがたくさんお見えになり、中には畠山前会長や青柳新会長のお姿も、また斎藤弘前山形県知事(山東27回)はじめ、山形から駆けつけてくださった山東同窓会のかたも多く見られました。



指揮をする清野和彦さん

さて、前回の10周年記念演奏会以来2年間の練習の成果を発表する時がやってまいりました。途中休憩を挟んで始めの3つのステージの指揮者は清野和彦さん(山東13回)です。

### 故郷を思う心を共有 第1ステージ

第1ステージは、みろく作詞 小六禮次郎作曲 混声合唱組曲「生まれた街」。東海道の宿場町である桑名を舞台に作詞されたので、桑名まで旅した団員もいます。

みろくさんが言われるように、故郷の街は異なっても、特別な土地である故郷を思う心というものは共有できるものです。私たちは、いつも、霞城公園の桜と馬見ヶ崎の川べりを思い浮かべながら歌ってきました。そしてこの曲の詞に込められた「故郷の懐かしいやさしさを思うときのやわらかな気持ちと、いつも清廉潔白でいることは難しいけれども困難に向かっていくと

きの翼のように純白な強い心」この2つの心をこれからも歌っていきたいと思いました。会場には、作詞のみろくさんもいらっしゃいました。

### 逝きし人を偲びつつ 第2ステージ

第2ステージは、高校時代に歌った曲を中心として男声合唱曲と混声合唱曲。山形から鈴木哲雄さん(山東10回)、千葉幸悦さん(山東9回)が加わりました。

最初に歌った男声合唱曲「河童昇天」の作詩者・神保光太郎(1905-1990)は、山形中学卒業、つまり大先輩です。

混声合唱は団長が指揮をしましたが、その前に少し話をいたしました(しかし客席の位置によっては音声が伝わらなかったようで、申し訳ありませんでした)。団員も齢を重ね、いろいろの事情で山形へ帰らなければならなくなった人、体調を崩した人もいますが、気持ちを一つにして歌い続けていることを、そして前回演奏会後に逝去された久連山利津子さん(山東10回)のご冥福を祈って演奏することを。

### 人生讃歌を高らかに 第3ステージ

第3ステージは、人生讃歌と題して、「愛燦燦」「千の風になって」などお馴染みの曲と坂村真民作詩・鈴木憲夫作曲「二度とない人生だから」「二度とない・・・」は、一遍上人に共感して苦悩と求道の人生97年を生き抜いた詩人・坂村真民の詩です。

ところで、当初、このステージでは、現役時代に男声四重唱を組んでいた山東17回の完戸昭夫さん(山東同窓会)高尾千秋さん、結城章夫さん、そして長谷川による、その再演を企画しておりました。ところが、昨年8月初めに山形で41年振りの再開練習を行い、大きな期待を抱いたのですが、3週間程後に完戸昭夫さんは急逝されてしまいました。この悲しい出来事で、再演は夢として消えたのです。



アンコールに応える今井邦男先生

## 今井先生の客演指揮 **第 4 ステージ**

第 4 ステージは、今井邦男先生の指揮による高田 三郎作曲「確かなものを」。仙台から三塚典子さん(山 東 8 回)が加わりました。

今井先生は仙台出身、東北大学卒業、現在は尚絅 学院大学教授、全日本合唱連盟東北支部長などをさ れている作曲家・指揮者で、今回の客演指揮におい て私たちにはたいへん大きなインパクトを与えてく れました。「確かなものを」の演奏は、発声と声部の バランスと日本語の発語に非常に気を配った結果、 聴いているお客様と演奏する私たちが一体となった 緊迫した時を創り出すものとなりました。この“生 きる”を問う曲に聞き入るお客様の緊張に、私たち のテーマである「<sup>とき</sup>時空を超えて響け心のハーモニー」 が応えることができたのではと思いました。

## 拍手に苦労も飛んで **アンコール**

アンコールを 2 曲披露して、さらに「アンコー ル！」の声を頂きながら幕を閉じました。

時間の長い演奏会にもかかわらず、演奏の度にお 客様から頂く拍手はとても熱いもので、これによっ てこれまでの練習の苦労が報われます。この紙面を お借りして、ご来場された多くの東京同窓会会員の 皆様に篤くお礼を申し上げます。

平均年齢 62.5 歳はまだまだ若いと言われてしま うかもしれませんが、声は確実に衰えていきます。

40 年～50 年以上も前の現役時代の何割かの熱意 と技術になったとしても、当時同じ釜の飯を食った 仲間が縦に横に繋がりを保って、あるいは繋がりを 広げて活動を続けていければ幸いです。このような 活動を支えてくれる東京同窓会に心から感謝いたし ます。

そして今回演奏を聴いてくださったかた、この記 事を読んでくださったかたが、一人でも二人でも、 これから私たちと一緒に歌ってくだされば尚更です。

## 今年も元気に燦燦会

### 燦燦会

高橋仁之(山東 8 回)



“東八会”(昭和 33 年卒山東 8 回)東京地区分会 の“燦燦会”恒例の春の集いが 3 月 7 日開催されま した。卒業して半世紀ついに古希を迎えた 47 名もの 元気仲間が集まりました。

老いて益々口達者な弁士揃いの自慢話や、今だか ら云える青春の内緒話などなど何時もながら笑い全 開の盛り上がり。声高らかに“ふるさと”を歌い、 “羽前の三山”の大合唱。すっかり往時の学び舎に 戻って賑やかにあつという間の 2 時間でした。

見た目はさすがに・・・と思ひながら、肩たたき 手を握り合いながら語り合う姿に、まだまだ青春の 面影が見え隠れしたのは私の目の錯覚だったんでし ょうか。いやいやどうしてどうして・・・写真はま だまだしっかり若いぞ・・・と、自慢の面々です。

来年も再来年も・・・延々とこの笑顔が続いてい くことを願わずにはおられません。

元気に頑張って また会おう！！

## 還暦祝いを兼ねて旅行へ

### 東哉会

前田好二(山東 18 回)



東京東哉会(山東 18 回)は、大半の会員が今年満 60 歳になるのを記念して、6 月 13 日から一泊二日 の日程で新緑の山中湖へ同期会を兼ねて旅行に行き ました。

参加者は、男性 12 名、女性 3 名の総勢 15 名でし たが、ETC の割引制度を利用して山形から参加し た古川君、電車・バスと乗り継いできた庄司君など のほか、直通バス、自家用車で 13 日 15 時に某社の 保養所に参集しました。

天気は良いものの残念ながら富士山は姿を現さず、 入館早々大浴場に直行し、後は、夕食まで酒盛り状 態です。

夕食は、山梨名物の馬刺しをつまみに、初孫、出羽桜など持参した山形の酒や栗原君持参の久保田の万寿をたらふく飲み、相変わらずの馬鹿話に花が咲きました。

夕食後は、別室でのカラオケ大会。初めて聴く歌声に、うまいだのへただのとてんやわんや。小生、10時半にダウンしてしまい、朝までぐっすり。歳には勝てません。

翌朝も富士山は見えず、天気も悪くなったので早々と10時には解散しました。富士山をバックのすばらしい紅葉を楽しみに、また、11月にお会いしましょう。

## 次回は女性会員の参加を

**鵬雲会**

伊藤直良（山東 19 回）



平成 21 年 8 月 6 日に新宿は歌舞伎町の絶好地にあります中華賓館「和平飯店」をほぼ貸切という豪華な鵬雲会東京同期会を開催しました。

趣旨は、小林義和君の東京同窓会副会長就任お祝いと昨年の東京同窓会懇親会幹事を期に連絡を取り合えた同期の親交を深める、と言ったところです。

当日はなんとか 11 名が集まり心行くまで痛飲しました。盛り上がりすぎて、何を話したかは小生もあまり覚えておりませんが、来年は我々も還暦を迎えますので、どこかへ旅行しようと、蔵王、東根、天童あたりが普通だけれど、山形と東京の中間点の栃木が福島あたりも良いかと、山形の鵬雲会本部と話し合ってお任せして）決めようかと話したところまでは、みなさんまだ記憶があると思います。

写真のとおり女性が誰もいないのが残念だと、幹事の組成力に疑問も呈されました。次回はぜひ、女

性の方たちにも参加いただきたいので、この記事を見られた方は、嫌わずに小林副会長ないしは小生までご連絡お願いいたたく存じます。懇親会の二次会のような雰囲気です。

## ジュニア幹事を務めます

**百東会**

梅津庸成（山東 35 回）



多くの先輩方が経験されたように、私ども百東会（百周年記念の年の卒業です）も本年の東京同窓会ジュニア幹事を務めることとなり、これを機会に徐々に同期との再会を果たしました。

嘉規君、日下部（旧姓）さんのサポートを得てまずは名簿の確認から始めました。一時的に東京から離れておられる方々もおられる中、連絡がつき、都合をつけていただいた皆さんと（佐藤安司君は、大阪から！）赤坂見附で集りました。

利害関係を超えて（実は仕事上対立関係にあることが判明したりしましたが、そういうことは一切忘れて）旧交を温めました。高校時代の 3 年間という同じ時間・空間を共有した皆さんとの楽しい会話で、しばらく未使用だった脳の一部が刺激されました。まだ、お会いできていない皆さんがおられます。名簿の確認もまだまだではありますが、横のつながりをさらに深めていきたいと思っています。古くて新しい出会いができればと...

本年の主幹事である翠巒会の先輩方のパワーには遠く及ばない（関東圏に 80 名近くの同期の方がおられるそうです）ではありますが、どうぞよろしくお願いたします！

## 「おいしい山形プラザ」にはもう行きましたか？！

### 銀座一丁目駅すぐそば

虎ノ門にあった山形物産館「ゆとりと館」がリニューアルして銀座へ移ったので、7月末銀プラがてら取材に行ってみました。

4丁目の交差点から松屋を過ぎて、ブランドショップを横目で見ながら高速道路の少し手前を左へ入ると、地下鉄銀座1丁目駅の先にあります！のぼりがはためく(あまり目立ってないけど)「おいしい山形プラザ」



お店の人が法被姿でお迎え

### 山形特産品の展示販売(1F)

入り口付近には、産直のみずみずしい野菜果物。「うごぎ」なんてあるのは、大河ドラマの直江兼継ブームのせい？実家にも垣根があって、胡麻和えとか酢醤油で食べたよ。トマト、アスパラ、なども近所のスーパーと大してかわらない値段です。

中へ入るとずらりと郷土の誇る名産の数々。茄子漬け・蕎麦せんべい・お酒・ラフランスジャム・・・思わず買いたくなってしまいます。お客も次々入ってきて、混んでいます。以前より売り上げも上がっているとのこと。けっこうけっこう。



山形の特産品がずらりと並ぶ

### レストラン「ヤマガタ サンダンデロ」(2F)

2階へ上がってみました。噂のレストラン「ヤマガタ サンダンデロ」。ランチは11時半からですが、10時に予約受付を開始。(店の前の予約表に書き込む)短い間に36席、一杯になってしまうそうです。ここでランチするには、銀座についてまず予約、それから銀プラ、戻ってお昼、というのが賢いですね。

旬の海・山の幸を使ったメニューは、「三瀬の鮎ときゅうりのスパゲティ」「庄内マッシュルームのクリームソース」「小松菜と庄内ブタ」などなど・・・おいしそうね、やっぱり食べてみたいわね。

夜は5~6千円から。若いマネージャーさんに伺ったら、夜も今のところ満席が続くので、お電話をいただければ幸いですとのこと。こちらも大繁盛で、けっこうなこと。私などは「山形盆地で18まで育ち、そのあと県外へ出てしまった組」なので、庄内の食べ物などに詳しくありません。このお店は、海側の食材の豊かさを教えてくれそうです。



庄内特産品によるメニュー

### 山形ファンクラブ会員募集

2階の 観光情報コーナーでは「山形ファンクラブ」会員を募集しています。カードを作れば、お買い物にポイントがつき、情報も送ってもらえるそうです。

銀座の真ん中でアンテナショップとして立派に機能し始めた「おいしい山形プラザ」、ぜひ立ち寄ってごらんになることをおすすめします。

広報委員：鈴木 礼子(山東18回)

「おいしい山形プラザ」

東京都中央区銀座一丁目5番10号

ギンザファーストファイブビル1F・2F

地下鉄有楽町線「銀座一丁目」駅 徒歩1分

# 温かくまじめな心育む

## 山形東高・新校長からメッセージ

校長 相馬 周一郎(山東21回)

### 山東の良き伝統を継承

同窓会の皆様には、日ごろから、本校の教育活動全般にわたりましてご理解とご支援をたまわり、心から感謝申し上げます。



山東の「良き伝統」を継承するとともに、その「充実」を図ることが、就任一年目の私の務めと考えております。

まずは、本校伝統の「文武両道」をさらに推し進め、「元気で、活力のある山東」づくりを進めてまいりたいと思います。生徒諸君には、「よく学び、よく書を読み、よく体を鍛え、そして、よく心を磨いてほしい」と訴えております。そして、「文武両道」の実践を通して、「温かい心」と「まじめな心」を育んでほしいと強く願っております。

今後とも、同窓生の皆様のご期待に応えられるような学校づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援くださるようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

#### <相馬先生の略歴>

- 昭和43年3月 天童市立第三中学校 卒業
- 昭和46年3月 山形東高等学校 卒業
- 昭和52年3月 東京大学教養学部教養学科 卒業
- 平成18年4月 山形市立商業高等学校 校長
- 平成20年4月 県教育センター 所長
- 平成21年4月 山形東高等学校 校長

### 母校からのたより

#### 山東通信4月号

##### 平成21年度入学式

4月8日(水)平成21入学式が行われ、先の希に見る高い倍率の高校入試を突破した新入生が式に臨みました。

相馬周一郎校長は式辞の中で、夢を持つこと、友情を育むこと、文武両道に励むことの大切さを訴えました。

#### 母校からの便り

さらには、「おもいやりの心」や「温かい心」を育むことが肝要であると述べて新入生を励ました。

#### 山東通信5月号

##### 生徒会スローガンは「東徳」

4月24日、21年度前期の生徒総会が開かれました。生徒会スローガンは提案のとおり「東徳」となりました。

これは「どうとく」と読んで、その意図としては「基本的なこと、つまり一つひとつの活動をそつなくこなして、記録するという一連の流れを大切にする」ということです。

##### クラス対抗駅伝大会開催

5月1日晴天の下、馬見ヶ崎河川敷で伝統の新入生歓迎クラス対抗駅伝大会が行われました。

川岸を渡る風が時折強く、走るには最善とは言いがたいコンディションではありましたが、皆真剣に走りました。

2年6組が3時間32分で見事優勝しました。

##### 県高校将棋大会優勝

5月9日県高校将棋選手権大会が行われ、本校囲碁将棋部男子団体が見事に優勝しました。

これで8年連続優勝という快挙です。女子個人代表奥山祐奈さん(2年)ともども7月末に三重県で行われる全国高校総合文化祭への切符を手にしました。

##### 地区高校総体開催

運動部の地区大会(地区高校総体)が5月9日、10日の両日に行われ、本校は剣道男子団体とテニス男子団体が優勝、山岳部が最優秀パーティになるなど、おおいに気を吐きました。

6月の県高校総体での活躍が期待されます。



陸上部 県高校総体

## 山東通信 6 月号

### 1 年生の研修旅行

1 年生の伝統行事である研修旅行が 5 月 24 日から二泊三日の日程で、岩手県滝沢村にある国立岩手山青少年交流の家で行われました。

### インターハイ出場(硬式テニス, フェンシング)

6 月 5 日から 7 日にインターハイへの出場をかけた運動部の県大会が県内各地で行われ、山東勢は各部とも大活躍をしました。

この大会の結果、硬式テニス男子シングルス、ダブルス、およびフェンシング男子個人がそれぞれ県優勝を果たし、インターハイへの出場を決めました。

### 県高校囲碁選手権大会優勝

5 月 23 日県高校囲碁選手権大会が開かれ、本校囲碁将棋部が男子団体優勝を果たしました。

これで 4 年連続の快挙です。さらに女子個人戦が 1 位、男子個人戦が 2 位、3 位となりともに全国大会へ出場を決めました。

### 県高校放送コンテスト各部門 1 位

6 月 2 日県高校放送コンテストがあり、本校放送委員会は日ごろの練習の成果を發揮し、数々の賞を獲得しました。

中でもアナウンス部門 1 位、ラジオドキュメント部門 1 位、ラジオドラマ部門 1 位、テレビドラマ部門 1 位となり、7 月下旬の NHK 全国大会に進出することとなりました。



伝統の東南戦に翻る応援旗

## 山東通信 7 月号

### クラスマッチ・体育祭開催

山東の伝統行事であるクラスマッチと体育祭が 6 月 30 日から 7 月 3 日まで行われ、各種競技に熱戦を繰り広げました。

クラスマッチの 1 日目と 2 日目は雨模様で、3 日目はそれまでの雨の影響がグラウンドに残ったままの大会となりました。このため一部日程や競技方法の変更を余儀なくされましたが、担当の生徒たちはじめ全校生徒の協力で、予定の種目をすべてこなすことができました。

体育祭は、晴天の下あかねヶ丘グラウンドでおこなわれました。徒競走や走り幅跳びなどの陸上競技に加えて、借り物競争、百足競争、タイヤ争奪戦など多様な種目があり、楽しみを加えながらの競技となりました。

### 編集後記

最近、テレビや映画などで我が郷土の山形の話題が良く出てくるようになりましたね。実に素晴らしいことです。思えば、在学中のころは、山形はまだまだ「やんまがた」という感じで、イメージは田舎(ざいご)そのものでした。だから、山形のことを全国的に話題になるなんてことは、ほとんどなかった。ホント、その頃とは隔世の感がありますね。特に今一番いいと思うのは、東京で堂々と(ここが肝心)山形弁を話せるようになったこと。これは最高です。

(S.S)

なんと今年は、還暦です。もう何回還暦パーティーをしたかわからない。身内、中学、高校、友達とお誕生会……。この歳になって思うのはやはり、生まれ育った金瓶村から見上げた蔵王の山。斉藤茂吉大先生もきっとそうだったでしょう。いろいろ、信じがたいことも起こっています。山形に女性知事が誕生するなど、誰が想像しえたでしょう。山形の歴史、現在、文化、未来、そんなことを考えながら、同窓の絆を紡いでいけますように。

(R.S)

先輩も同期も後輩も悲喜こもごもの衆議院選挙が終わった。事前の予想通り、やり返しも無く民主党が 308 議席を獲得した。

果たして、マニフェストどおりにやるのか、やれるのか、我々が選び任せることとなる政治はどうなるのだろうか。霞ヶ関も産業界も戦々恐々の様子だが、政府も役所も国民に眼を向けたことをやらなければひどいことになるという事例でもある。顧客満足度を第一とするのは、何も民間会社ばかりではないはず。

(K.M)

2009年 山形中学・山形東高  
**東京同窓会懇親会のご案内**

どんなに経済が不況でも どんなに世の中が暗くても  
ふるさとの 山は泰然とし 川は悠々と流れ  
私達が学んだ あの頃と変わりません。  
あの頃を思い出し みんな元気を出して  
先輩 後輩 そして懐かしい友と 親睦を深めましょう。

- 1 日 時 2009年 **11月20日(金)** 午後6時から
- 2 会 場 後楽園 東京ドームホテル「天空の間」  
東京都文京区後楽1 3 61
- 3 会 費 10,000円(ただし、同伴配偶者及び学生は、5,000円)
- 4 催 し 東音会コーラス  
高嶋宏君(翠巒会)ジャズ・ライブ  
県産品模擬店等
- 5 締 切 2009年 **11月4日(水)**
- 6 申 込 メール、FAX、同封のはがきにてお申込ください  
FAX 03-3645-7178 遠藤雅晴  
e-mail [endmaru@nifty.com](mailto:endmaru@nifty.com) 遠藤雅晴
- 7 幹 事 ・山東第20回翠巒会 懇親会実行委員長 遠藤雅晴  
・山東第35回百東会 懇親会実行副委員長 梅津庸成

**皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。**

東京同窓会ホームページもご覧ください。 <http://www.uzen33.net/>



前回(2008年11月)の全員集合

山中・山東東京同窓会報第59号

発行：平成21年10月1日 千代田区平河町2-6-3 山形県東京事務所内

発行人：青柳桂一 編集担当者：前田好二